

3 特別会計及び企業会計当初予算の状況

特別会計全体の当初予算は、表13のとおり約99億1千万円を計上しました。前年度と比較すると約2億1千万円の増となりました。

国民健康保険特別会計は前年度とほぼ同額となりました。

後期高齢者医療特別会計は、後期高齢者医療広域連合への負担金の増額により約3千万円の増となりました。

介護保険特別会計は約1億4千万円の増となりました。これは、高齢化による要介護者の増加や介護福祉サービスの多様化による増加が見込まれるためです。

企業会計の当初予算は、表14のとおり約16億円を計上しました。前年度と比較すると約1千万円の減となりました。これは水道施設整備の建設改良費が減となったためです。

表13 特別会計の当初予算状況

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度 予 算 額 A	平成23年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A - B	増 減 率 (A - B) / B
農 業 公 園 事 業	134,600	120,800	13,800	11.4
国 民 健 康 保 険	4,437,000	4,436,750	250	0.0
後 期 高 齢 者 医 療	780,100	754,700	25,400	3.4
介 護 保 険	2,615,600	2,471,400	144,200	5.8
農 業 集 落 排 水 事 業	279,300	272,140	7,160	2.6
下 水 道 事 業	1,664,600	1,643,650	20,950	1.3
合 計	9,911,200	9,699,440	211,760	2.2

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

表14 企業会計の当初予算状況

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度 予 算 額 A	平成23年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A - B	増 減 率 (A - B) / B
水 道 事 業	1,595,496	1,605,680	△ 10,184	△ 0.6

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

(1) 農業公園事業特別会計当初予算の状況

平成24年度の当初予算は、表15、図18のとおり約1億3千万円を計上しました。前年度と比較すると約1千万円の増となりました。

歳入予算では、使用料及び手数料を約2百万円の減としました。これは、開花時期が気候に左右されやすい入場料収入の減を見込んだためです。繰入金は、農業公園整備基金の繰入を約2千万円の増としました。また、諸収入は、草木堆肥化受託事業収入などが約3百万円の減となりました。

歳出予算では、レストランの設計業務等を行います。

なお、予算規模の推移、一般会計からの繰入金の推移は、図17、図19をご覧ください。

表15 農業公園事業特別会計の科目別予算状況

歳入予算

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
分担金及び負担金	800	0.6	800	0.7	0	0.0
使用料及び手数料	34,768	25.8	36,972	30.6	△ 2,204	△ 6.0
財 産 収 入	7,493	5.6	7,526	6.2	△ 33	△ 0.4
繰 入 金	54,658	40.6	35,971	29.8	18,687	52.0
繰 越 金	1,000	0.7	1,000	0.8	0	0.0
諸 収 入	35,881	26.7	38,531	31.9	△ 2,650	△ 6.9
歳 入 合 計	134,600	100.0	120,800	100.0	13,800	11.4

歳出予算

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
農業公園事業費	134,600	100.0	120,800	100.0	13,800	11.4
歳 出 合 計	134,600	100.0	120,800	100.0	13,800	11.4

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図17 農業公園事業特別会計の予算規模の推移

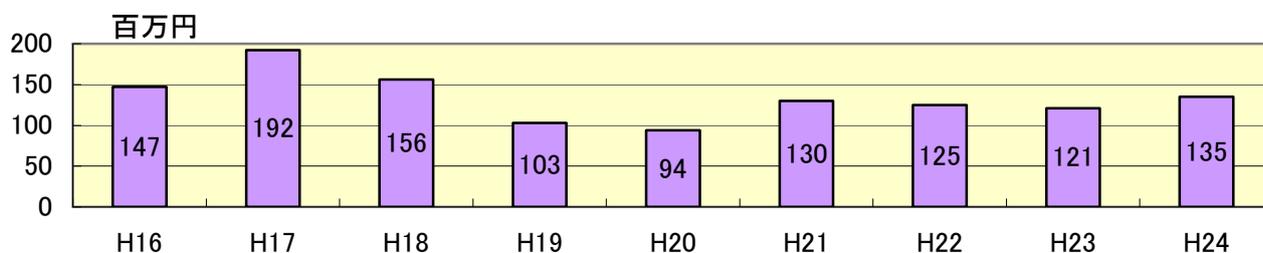


図18 農業公園事業特別会計の科目別予算状況

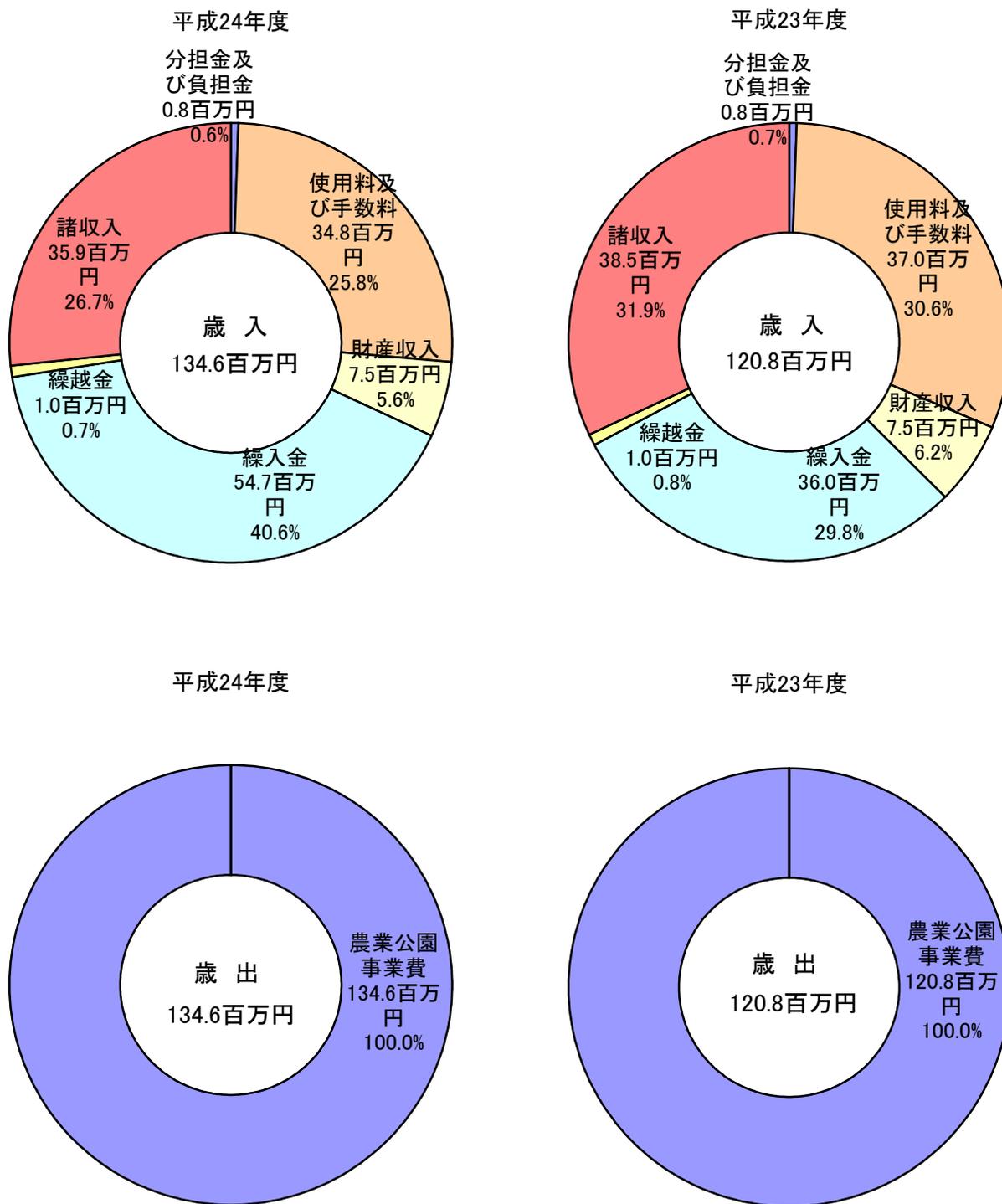
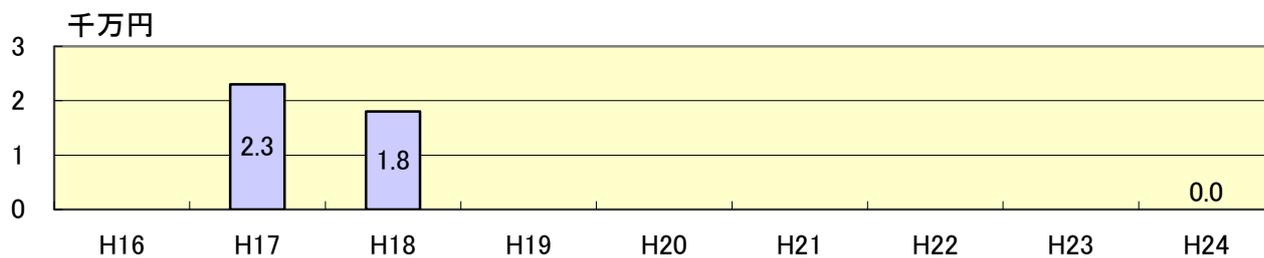


図19 一般会計からの当初予算繰入金の推移



(2) 国民健康保険特別会計当初予算の状況

平成24年度の当初予算は、表16、図21のとおり約44億4千万円を計上しました。前年度とほぼ同額となりました。

歳入予算では、国庫支出金を約9千万円の減としました。これは、前期高齢者交付金が増えたことによる調整が主な要因です。国民健康保険料率の改定により約4千万円の増としました。療養給付費交付金は約1億1千万円の増となりました。また、一般会計や基金からの繰入金は約6千万円の減となりました。

歳出予算では、保険給付費を約9千万円の増としました。これは、医療機関で受診した医療費の保険者負担分と高額療養費などの支払い分です。共同事業拠出金は国保連合会への事務委託費の減額により約6千万円の減となりました。また、後期高齢者支援金を約2千万円の減となりました。

なお、予算規模の推移、一般会計からの繰入金の推移は、図20、図22をご覧ください。

表16 国民健康保険特別会計の科目別予算状況

歳入予算

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
国民健康保険料	1,043,226	23.5	999,617	22.5	43,609	4.4
一部負担金	2	0.0	2	0.0	0	0.0
使用料及び手数料	343	0.0	328	0.0	15	4.6
国庫支出金	729,855	16.4	821,375	18.5	△ 91,520	△ 11.1
療養給付費交付金	459,271	10.4	348,725	7.9	110,546	31.7
前期高齢者交付金	1,233,186	27.8	1,199,011	27.0	34,175	2.9
県支出金	166,560	3.8	164,501	3.7	2,059	1.3
共同事業交付金	352,220	7.9	392,349	8.8	△ 40,129	△ 10.2
財産収入	0	0.0	2	0.0	△ 2	△ 100.0
繰入金	248,029	5.6	308,583	7.0	△ 60,554	△ 19.6
繰越金	200,000	4.5	200,000	4.5	0	0.0
諸収入	4,308	0.1	2,257	0.1	2,051	90.9
歳入合計	4,437,000	100.0	4,436,750	100.0	250	0.0

歳出予算

(単位：千円、%)

区 分	平成 24 年 度		平成 23 年 度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A - B	伸び率 (A-B)/B
総 務 費	74,545	1.7	75,445	1.7	△ 900	△ 1.2
保 険 給 付 費	3,235,761	72.9	3,144,365	70.9	91,396	2.9
老人保健拠出金	51	0.0	110	0.0	△ 59	△ 53.6
後期高齢者支援金	469,254	10.6	485,949	11.0	△ 16,695	△ 3.4
前期高齢者納付金	1,400	0.0	1,400	0.0	0	0.0
介 護 納 付 金	201,160	4.5	199,032	4.5	2,128	1.1
共 同 事 業 拠 出 金	397,480	9.0	460,039	10.4	△ 62,559	△ 13.6
保 健 事 業 費	32,795	0.7	34,956	0.8	△ 2,161	△ 6.2
基 金 積 立 金	0	0.0	3	0.0	△ 3	△ 100.0
公 債 費	750	0.0	997	0.0	△ 247	△ 24.8
諸 支 出 金	3,804	0.1	4,454	0.1	△ 650	△ 14.6
予 備 費	20,000	0.5	30,000	0.7	△ 10,000	△ 33.3
歳 出 合 計	4,437,000	100.0	4,436,750	100.0	250	0.0

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図20 国民健康保険特別会計の予算規模の推移

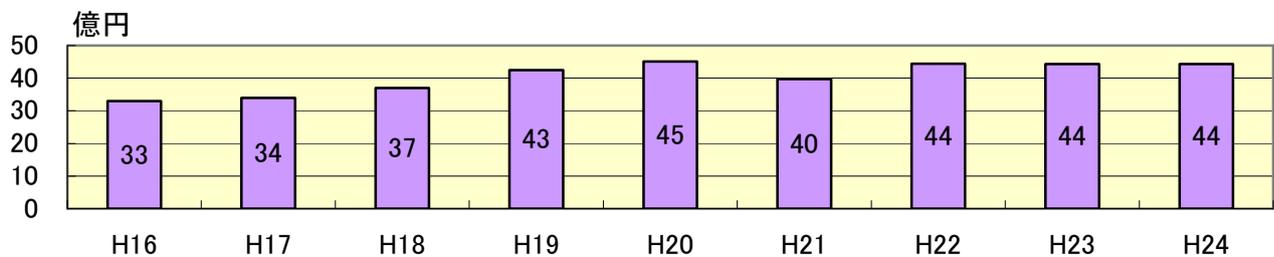


図21 国民健康保険特別会計の科目別予算状況

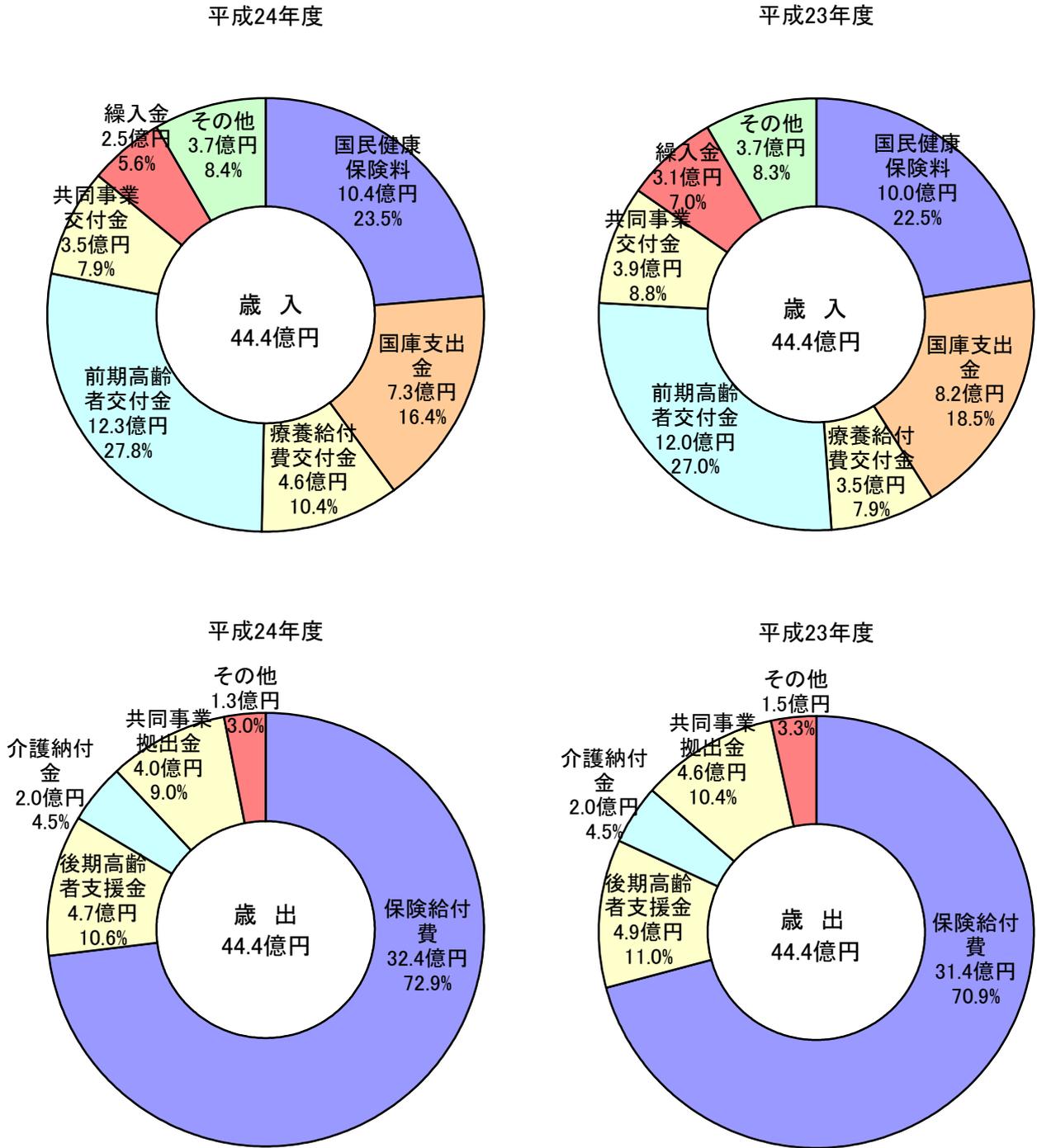
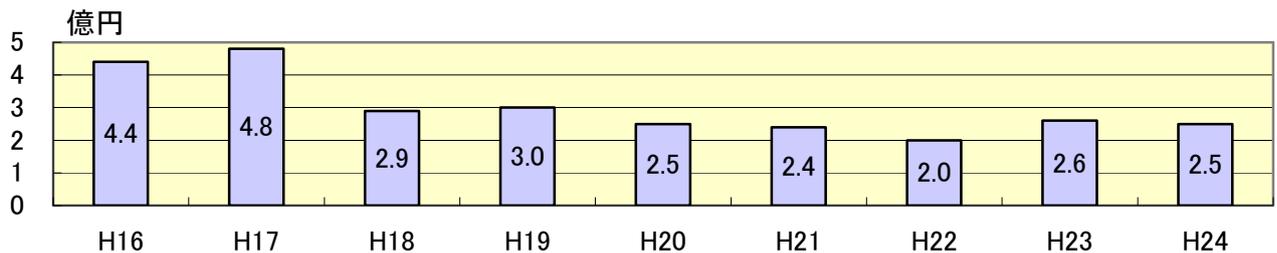


図22 一般会計からの当初予算繰入金の推移



(3) 後期高齢者医療特別会計当初予算の状況

平成24年度の当初予算は、表17、図24のとおり約7億8千万円を計上しました。前年度と比較すると約3千万円の増となりました。

歳入予算では、後期高齢者医療保険料が被保険者数の増及び保険料率の改定などにより、約2千万円の増としました。

歳出予算では、保険料の増加にともない、事業運営に必要な後期高齢者医療広域連合への負担金が約2千万円の増となりました。

なお、予算規模の推移、一般会計からの繰入金の推移は、図23、図25をご覧ください。

表17 後期高齢者医療特別会計の科目別予算状況

歳入予算

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	291,450	37.4	267,763	35.5	23,687	8.8
使用料及び手数料	61	0.0	61	0.0	0	0.0
繰 入 金	487,835	62.5	486,522	64.5	1,313	0.3
繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸 収 入	753	0.1	353	0.0	400	113.3
歳 入 合 計	780,100	100.0	754,700	100.0	25,400	3.4

歳出予算

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
総 務 費	19,582	2.5	18,216	2.4	1,366	7.5
後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金	758,966	97.3	735,132	97.4	23,834	3.2
諸 支 出 金	752	0.1	352	0.0	400	113.6
予 備 費	800	0.1	1,000	0.1	△ 200	△ 20.0
歳 出 合 計	780,100	100.0	754,700	100.0	25,400	3.4

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図23 後期高齢者医療特別会計の予算規模の推移

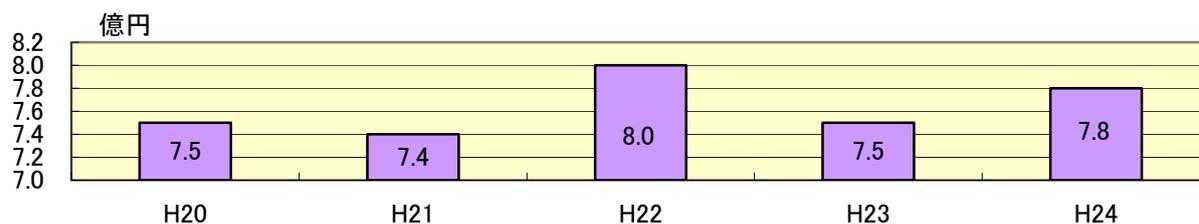


図24 後期高齢者医療特別会計の科目別予算状況

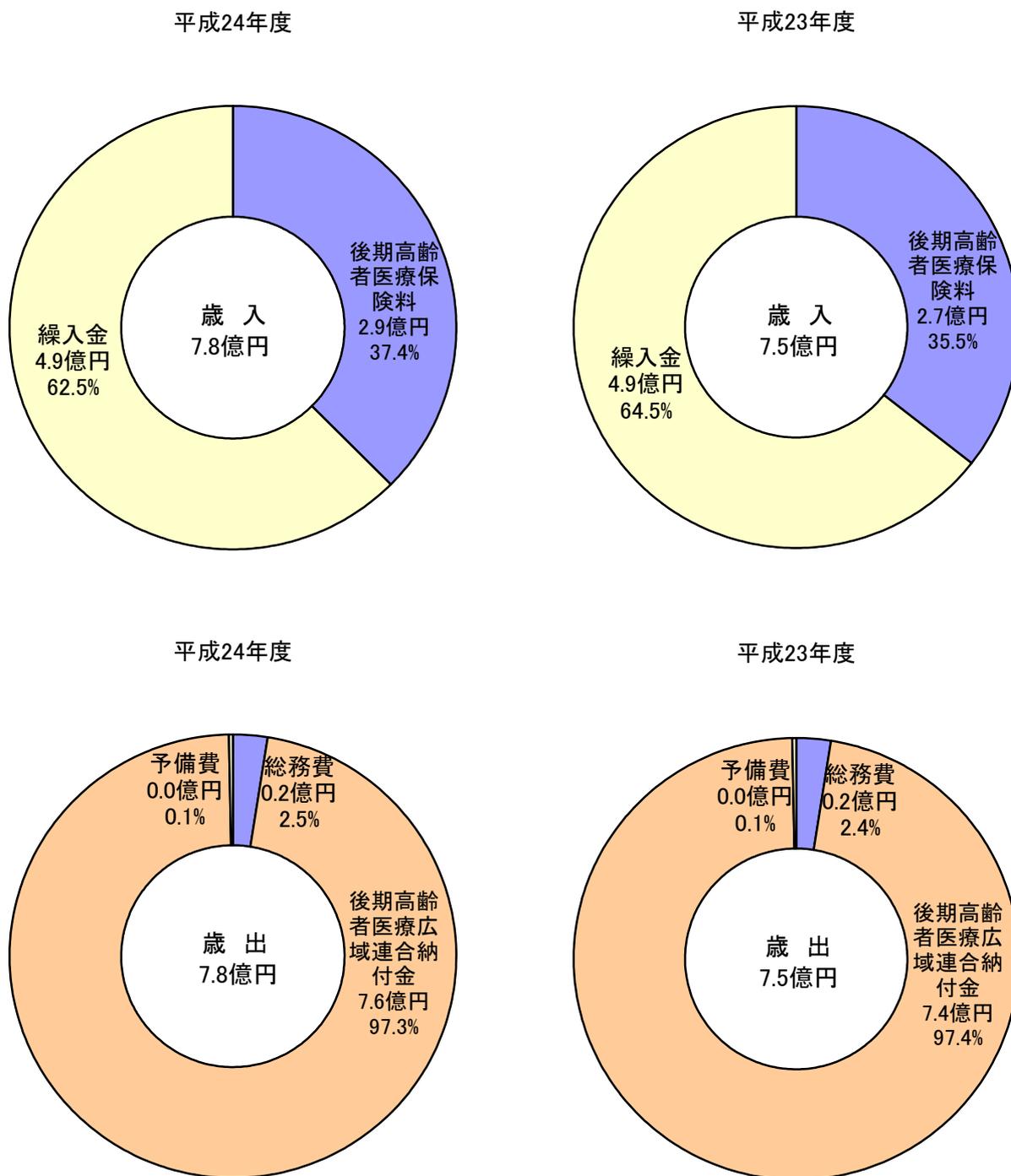
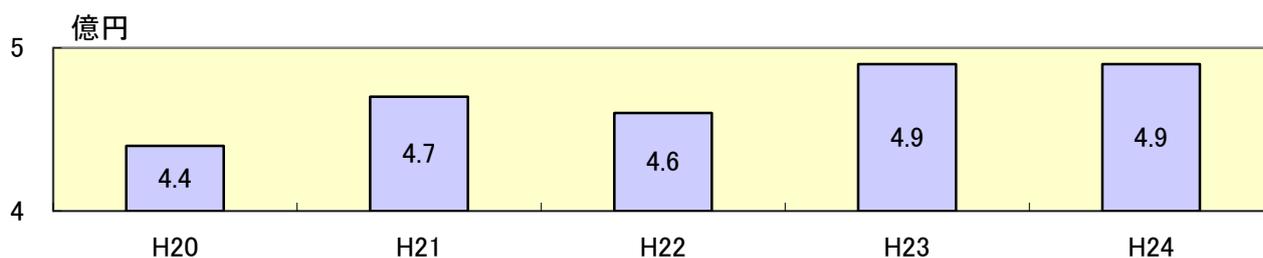


図25 一般会計からの当初予算繰入金の推移



(4) 介護保険特別会計当初予算の状況

平成24年度の当初予算は、表18、図27のとおり約26億2千万円を計上しました。前年度と比較すると約1億4千万円の増となりました。

歳入予算では、介護保険事業計画に基づく保険給付費の増加に伴い、その財源として保険料が約6千万円、国庫支出金が約4千万円、支払基金交付金が約2千万円、県支出金が約2千万円、一般会計からの繰入金が約1千万円の増となりました。

歳出予算では、高齢化による要介護者の増加や介護福祉サービスの多様化による増加が見込まれることから、保険給付費を約1億4千万円の増としました。

なお、予算規模の推移、一般会計からの繰入金の推移は、図26、図28をご覧ください。

表18 介護保険特別会計の科目別予算状況

歳入予算

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
保 険 料	493,328	18.9	434,458	17.6	58,870	13.6
分担金及び負担金	4,696	0.2	4,998	0.2	△ 302	△ 6.0
使用料及び手数料	1	0.0	1	0.0	0	0.0
国 庫 支 出 金	629,815	24.1	594,184	24.0	35,631	6.0
支 払 基 金 交 付 金	709,465	27.1	691,172	28.0	18,293	2.6
県 支 出 金	314,912	12.0	297,095	12.0	17,817	6.0
財 産 収 入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
繰 入 金	461,878	17.7	447,986	18.1	13,892	3.1
繰 越 金	1,500	0.1	1,500	0.1	0	0.0
諸 収 入	4	0.0	5	0.0	△ 1	△ 20.0
歳 入 合 計	2,615,600	100.0	2,471,400	100.0	144,200	5.8

歳出予算

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
総 務 費	68,277	2.6	68,881	2.8	△ 604	△ 0.9
保 険 給 付 費	2,423,669	92.7	2,281,145	92.3	142,524	6.2
地 域 支 援 事 業 費	111,655	4.3	109,375	4.4	2,280	2.1
基 金 積 立 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
公 債 費	170	0.0	170	0.0	0	0.0
諸 支 出 金	1,828	0.1	1,828	0.1	0	0.0
予 備 費	10,000	0.4	10,000	0.4	0	0.0
歳 出 合 計	2,615,600	100.0	2,471,400	100.0	144,200	5.8

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図26 介護保険特別会計の予算規模の推移

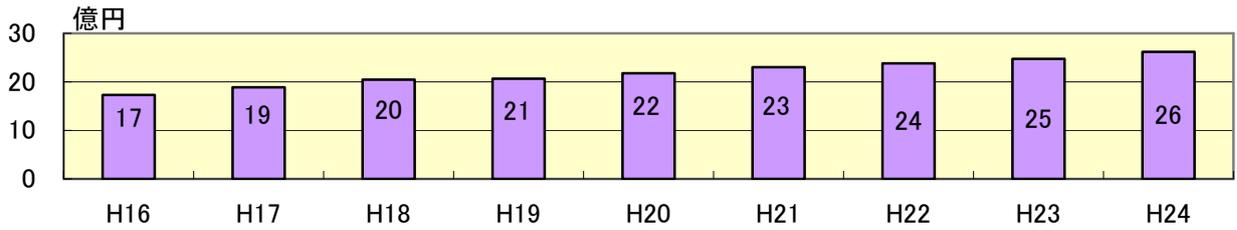


図27 介護保険特別会計の科目別予算状況

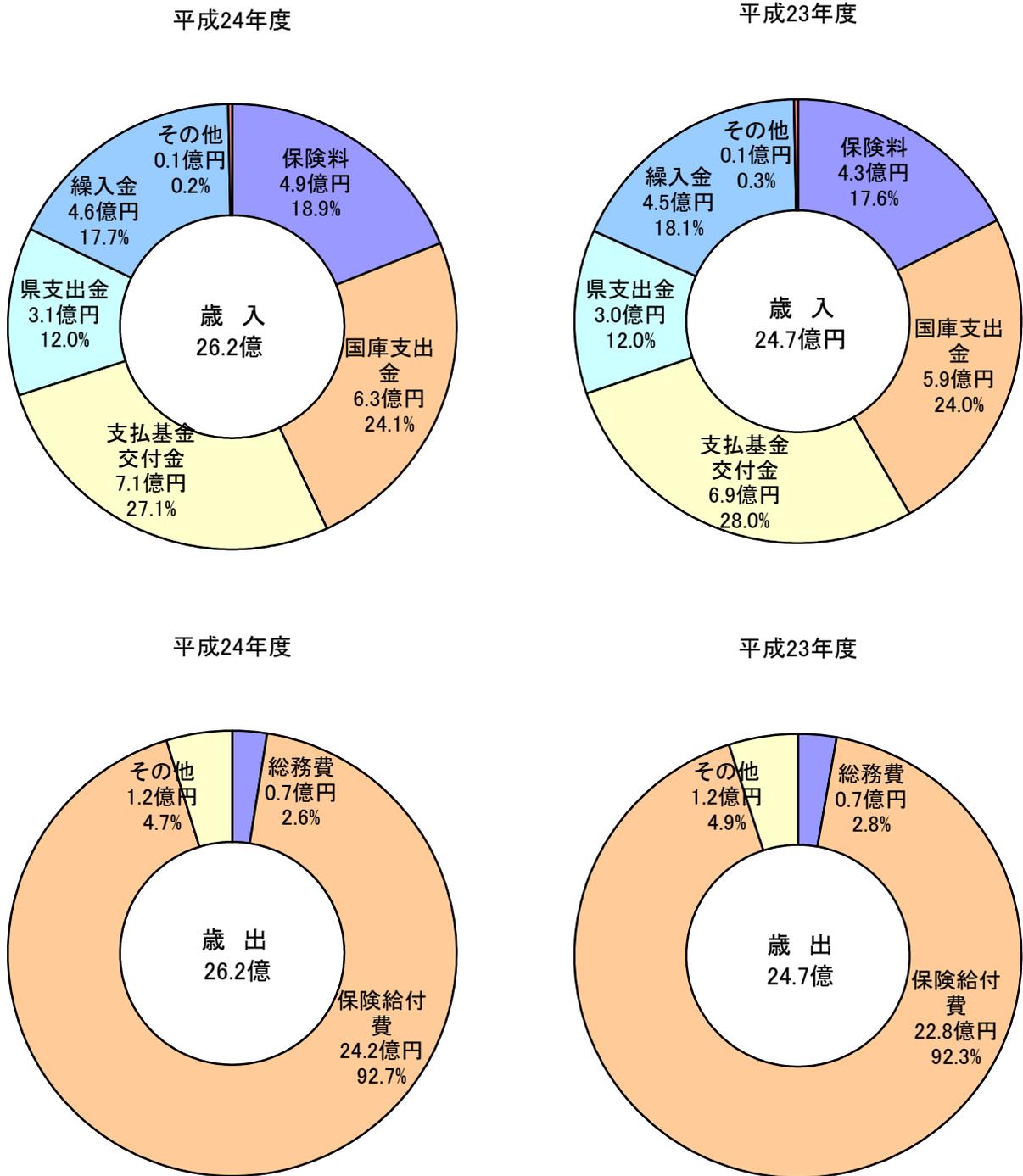
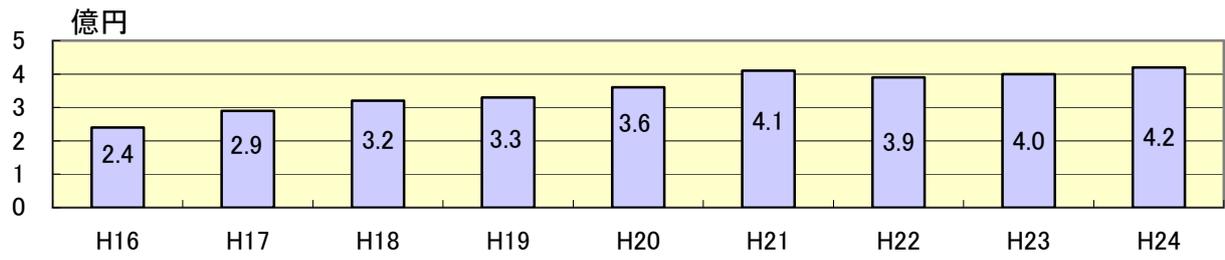


図28 一般会計からの当初予算繰入金の推移



(5) 農業集落排水事業特別会計当初予算の状況

平成24年度の当初予算は、表19、図30のとおり約2億8千万円を計上しました。前年度と比較すると約7百万円の増となりました。

歳入予算では、使用料及び手数料は前年度の実績により約2百万の減としました。県支出金は団体営農集落排水整備の補助金がなくなり5百万の減となりました。一般会計からの繰入金は約1千万円の増となりました。

歳出予算では、施設費を約6百万円の増としました。これは、農業集落排水施設維持修繕などを行うためです。

なお、予算規模の推移、一般会計からの繰入金の推移は、図29、図31をご覧ください。

表19 農業集落排水事業特別会計の科目別予算状況

歳入予算

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
分担金及び負担金	900	0.3	900	0.3	0	0.0
使用料及び手数料	52,680	18.9	54,254	19.9	△ 1,574	△ 2.9
県 支 出 金	0	0.0	5,000	1.8	△ 5,000	△ 100.0
繰 入 金	224,719	80.5	210,985	77.5	13,734	6.5
繰 越 金	1,000	0.4	1,000	0.4	0	0.0
諸 収 入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
歳 入 合 計	279,300	100.0	272,140	100.0	7,160	2.6

歳出予算

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
施 設 費	134,507	48.2	128,144	47.1	6,363	5.0
公 債 費	143,793	51.5	142,996	52.5	797	0.6
予 備 費	1,000	0.4	1,000	0.4	0	0.0
歳 出 合 計	279,300	100.0	272,140	100.0	7,160	2.6

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図29 農業集落排水事業特別会計の予算規模の推移

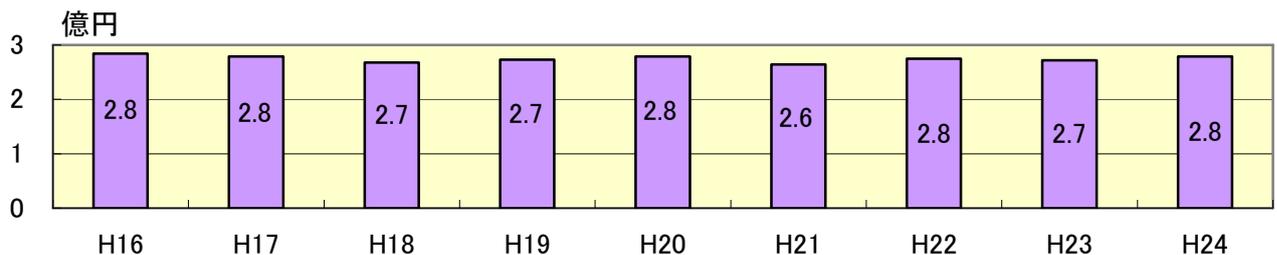


図30 農業集落排水事業特別会計の科目別予算状況

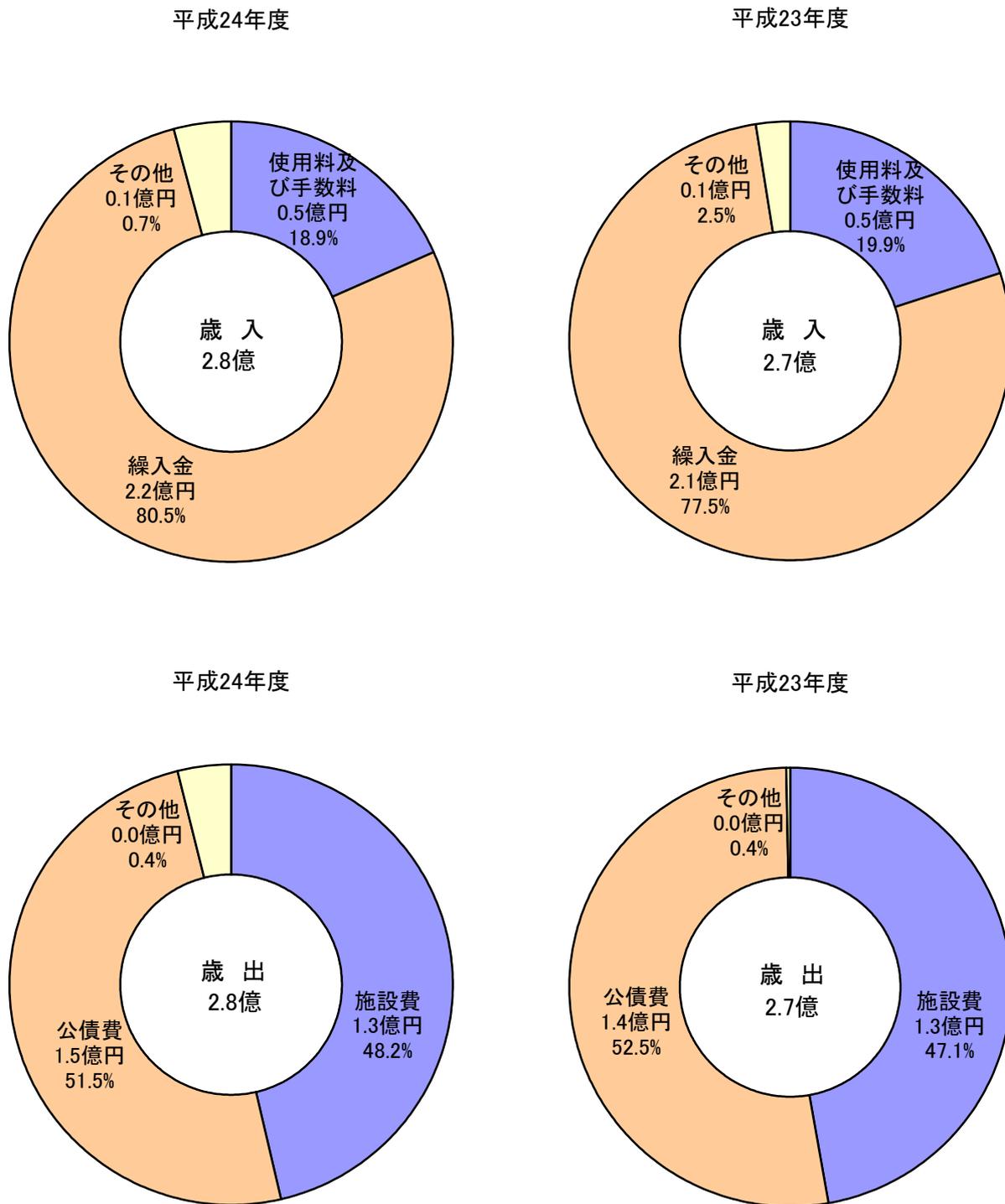
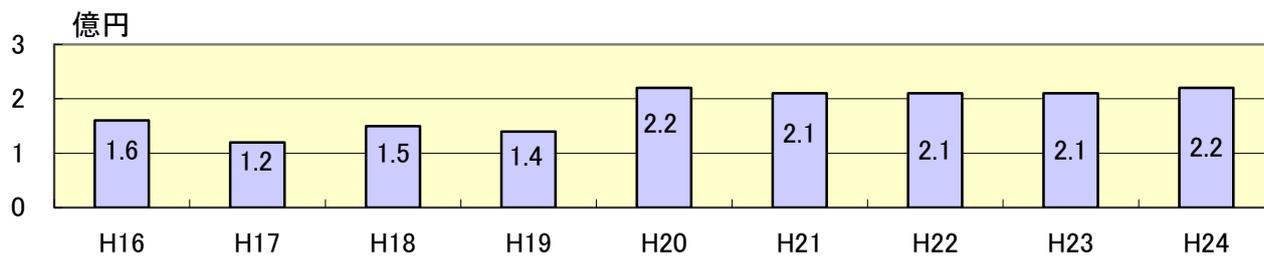


図31 一般会計からの当初予算繰入金の推移



(6) 下水道事業特別会計当初予算の状況

平成24年度の当初予算は、表20、図33のとおり約16億6千万円を計上しました。前年度と比較すると約2千万円の増となりました。

歳入予算では、使用料及び手数料は前年度の下水道使用料実績により約3千万円の増としました。国庫支出金は、地震対策緊急整備事業の拡大により約2千万円の増としました。また、一般会計からの繰入金は約2千万円の減となりました。

歳出予算は、事業費が約2千万円の増としました。マンホールトイレ設置等の地震対策緊急整備事業によるものです。公債費は、高金利の地方債を繰上返済するため約5百万円の増としました。

なお、予算規模の推移、一般会計からの繰入金の推移は、図32、図34をご覧ください。

表20 下水道事業特別会計の科目別予算状況

歳入予算

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
分担金及び負担金	15,969	1.0	34,117	2.1	△ 18,148	△ 53.2
使用料及び手数料	426,973	25.7	399,311	24.3	27,662	6.9
国庫支出金	34,300	2.1	14,000	0.9	20,300	145.0
県支出金	51,563	3.1	51,563	3.1	0	0.0
繰入金	1,087,094	65.3	1,106,758	67.3	△ 19,664	△ 1.8
繰越金	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0.0
諸収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
市債	47,700	2.9	36,900	2.2	10,800	29.3
歳入合計	1,664,600	100.0	1,643,650	100.0	20,950	1.3

歳出予算

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度		平成23年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
事業費	615,816	37.0	600,059	36.5	15,757	2.6
公債費	1,047,784	62.9	1,042,591	63.4	5,193	0.5
予備費	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0.0
歳出合計	1,664,600	100.0	1,643,650	100.0	20,950	1.3

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図32 下水道事業特別会計の予算規模の推移

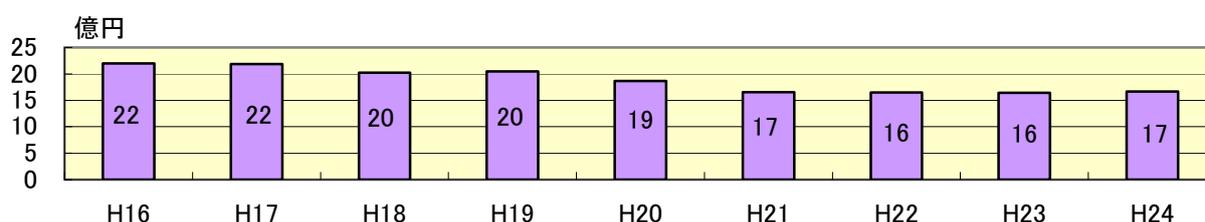


図33 下水道事業特別会計の科目別予算状況

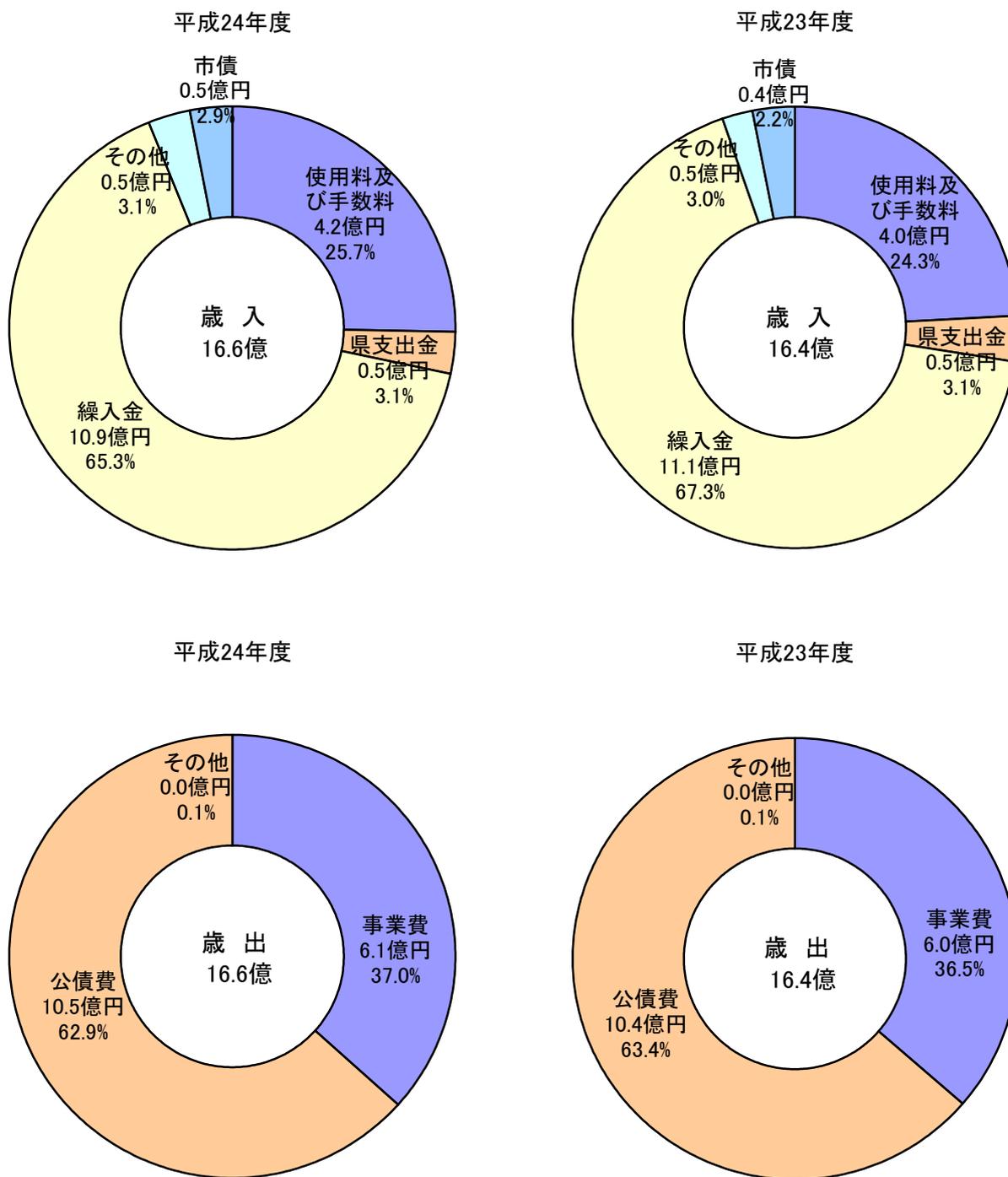
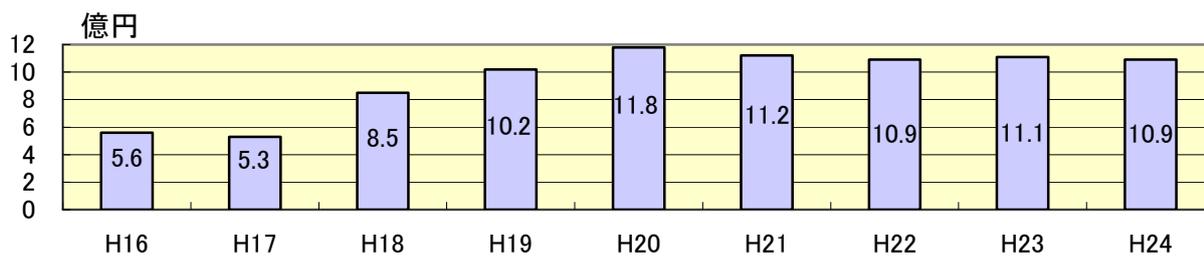


図34 一般会計からの当初予算繰入金の推移



(7) 水道事業会計当初予算の状況

平成24年度の当初予算は、表21、表22、図35、図36のとおり収益的支出897,357千円と資本的支出698,139千円で約16億円を計上しました。前年度と比較すると約1千万円の減となりました。

収益的収入予算では、営業収益が水道料金体系の統一により約2千万円の増、営業外収益は一般会計からの補助金の減額により約3千万円の減としました。

また、資本的収入予算では、建設改良工事の縮小により企業債が約1千万円の減、負担金を約4千万円の減としました。

資本的支出予算でも、施設整備のための建設改良費を約3千万円の減としました。

なお、一般会計からの補助金の推移については、図37をご覧ください。

表21 収益的収入及び支出の科目別予算状況

収入

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度 予 算 額 A	平成23年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A - B	増 減 率 (A - B) / B
水 道 事 業 収 益	902,906	906,029	△ 3,123	△ 0.3
営 業 収 益	832,225	810,079	22,146	2.7
営 業 外 収 益	70,681	95,950	△ 25,269	△ 26.3

支出

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度 予 算 額 A	平成23年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A - B	増 減 率 (A - B) / B
水 道 事 業 費 用	897,357	901,195	△ 3,838	△ 0.4
営 業 費 用	739,069	730,961	8,108	1.1
営 業 外 費 用	155,788	168,234	△ 12,446	△ 7.4
特 別 損 失	2,500	2,000	500	25.0

図35 収益的収入及び支出の予算状況

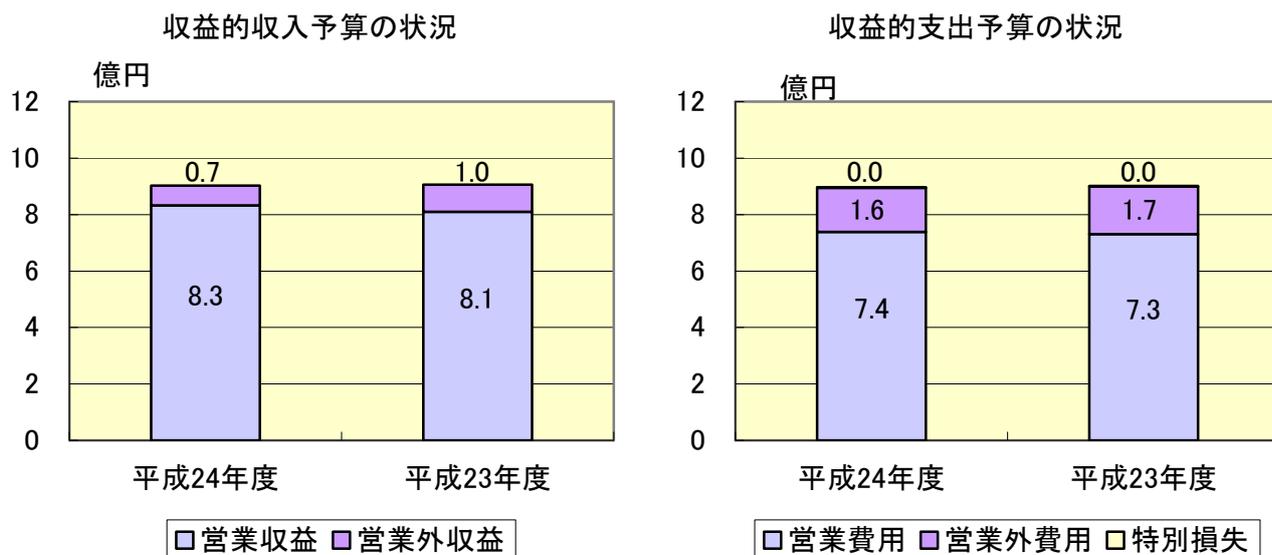


表22 資本的収入及び支出の科目別予算状況

収入

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度 予 算 額 A	平成23年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A - B	増 減 率 (A - B) / B
資 本 的 収 入	319,608	371,174	△ 51,566	△ 13.9
企 業 債	135,000	145,400	△ 10,400	△ 7.2
出 資 金	67,368	65,284	2,084	3.2
負 担 金	52,500	92,900	△ 40,400	△ 43.5
加 入 金	19,740	29,190	△ 9,450	△ 32.4
補 助 金	45,000	38,400	6,600	17.2

支出

(単位：千円、%)

区 分	平成24年度 予 算 額 A	平成23年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A - B	増 減 率 (A - B) / B
資 本 的 支 出	698,139	704,485	△ 6,346	△ 0.9
建 設 改 良 費	432,250	465,423	△ 33,173	△ 7.1
企 業 債 償 還 金	265,889	239,062	26,827	11.2

図36 資本的収入及び支出の予算状況

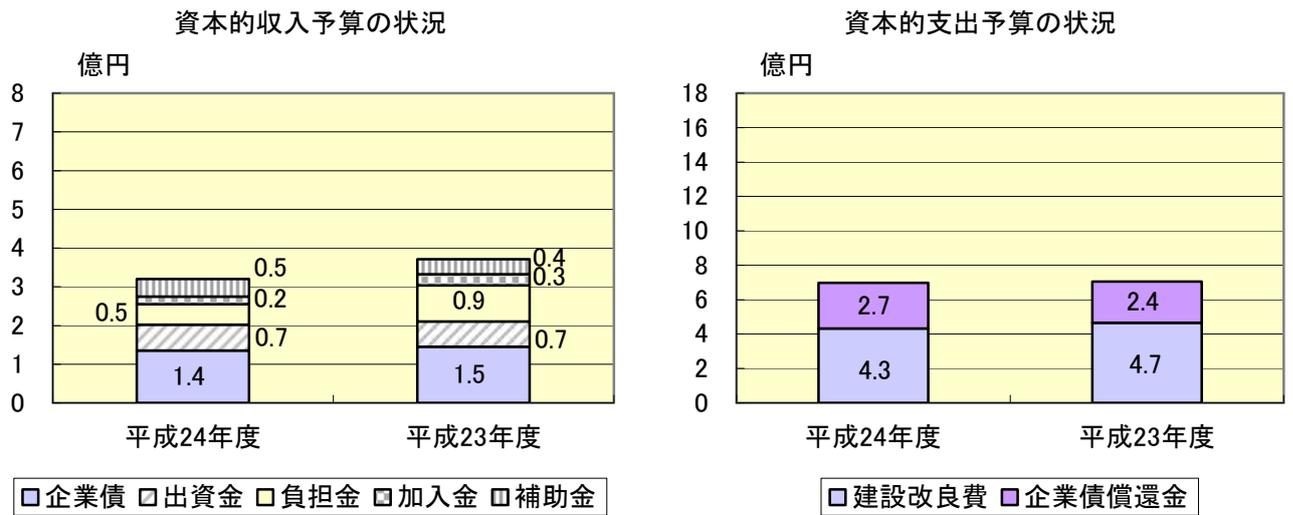


図37 一般会計からの当初予算補助金の推移

